

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	平成 26 年度第 2 回 高松市図書館協議会
開催日時	平成 27 年 2 月 19 日（木）14 時 30 分～16 時 00 分
開催場所	サンクリスタル高松 3 階 会議室
議 題	(1) 平成 27 年度予算・事業計画（案）について (2) 高松市図書館運営方針について (3) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針に基づく
出席委員	鎌田委員，佃委員，片山委員，北條委員，松浦委員 佐藤委員，真鍋委員，水谷委員，久保委員，藤澤委員
傍 聴 者	0 人
担当課連絡先	中央図書館 861-4501

審議経過および審議結果

- 1 開会
- 2 議事
 - 議題 1 平成 27 年度予算・事業計画（案）について
 - ・平成 27 年度予算・事業計画（案）について説明を行った。
 - 質問 小中学校によって図書室が活発に活動をしているところとそうでないところがあるが、学校図書館指導員は各学校に必ず 1 名配置されているか。
 - 回答 学校図書指導員は毎年増やしており今年で 58 人くらいいる。小規模学校では週に 2、3 回しか行けていない所もあるが、ほとんど専任配置である。
 - 質問 本のソムリエ事業について教えていただきたい。
 - 回答 10 人以上の参加が見込まれる自治会等から要請があれば、本の知識を持った職員が出向いて、本の紹介等をして、本に親しむ契機にしている。
 - 提案 コミュニティセンターの分室はあまり活用されていないようだがボランティアを活用して、分室を活性化させてはどうか。
 - 提案 図書館の館内展示に際して選書の仕方やアイデアを香川大学の学生に伝えてもらう機会を設けていただけないだろうか。
 - 議題 2 高松市図書館運営方針の周知について
 - ・高松市図書館運営方針の周知について説明を行った。
 - 質問 運営方針は今までなかったということか。
 - 回答 今までは、要覧に記載していただけて、HP 等では公表していなかった。市民の皆様にはわかりやすくお示しするために、御意見をいただきたい。
 - 質問 どういう形で公表されるのか。
 - 回答 ホームページ掲載と図書館で印刷物としての配置を考えている。
 - 質問 表現が固すぎると市民は読まない。子ども向けを作る予定はあるか。
 - 回答 市民にわかりやすい図書館としての方針を示す表現にしたい。子ども向けは予定していないが、わかりやすいように工夫したい。
 - 提案 この図書館がどうあるべきなのか、ということを図書館の中で十分に議論してもらいたい。図書館を利用してくれる人がもっと増えるような表現となるように。
 - 議題 3 その他
 - ・コトデン瓦町ビル利活用計画について説明を行った。
 - 質問 市民活動センターの中の資料スペースと、図書ゾーンの違いは何か。
 - 回答 図書館ゾーンでは、駅利用者や高齢者を対象とした本を予定しているので、かぶらないように調整したい。
 - 提案 本は本なので、市民活動センターの資料も図書館で貸出できるよう、担当課に伝えてほしい。
 - 質問 図書ゾーンに常時配置される図書館職員の数は何人か。

回答 現段階では、正規職員を含めて最低 3 人は必要と思っている。
提案 レファレンス業務を充実させたらいいと思うので面積をもう少し広くしてほしい。
提案 エスカレーターそばに、子どものオープンスペースがあるが、危ないと思うので、学生ボランティアといった方々に来てもらって見守ってほしい。
回答 担当課にその旨を伝えておく。

3 閉会